

# だいにぎ議会だより



間伐で健全な森林づくり

- 可決された議案関係 ..... (2)
- 次回定例会会期日程（予定）、その他 ..... (3)
- 一般質問に7人が登壇し、町政を問う ..... (4)~(10)
- 小中学校適正配置の方針（案） ..... (11)
- AEDの配置、監査委員の執務、あとかき、その他 ..... (12)

No.  
**156**  
平成21年  
1月9日

# 平成20年 第4回定例会

# 可決された議案

## 一般会計補正予算の主なもの（第3号）

歳入	補正額
使用料及び手数料	592万2千円
国庫支出金	2,018万8千円
県支出金	1,095万6千円
繰越金	6,707万6千円

歳出	補正額
後期高齢者医療特別会計繰出金	1,226万5千円
財政調整基金積立金	4,000万円
袋田の滝新観瀑台建設工事	△1,773万6千円
学校給食センター賄材料費	540万円
畜産農家飼料価格高騰対策事業費補助金	1,400万円
中心市街地活性化事業費補助金	500万円
自動体外式除細動器購入費	240万円

## 一般会計補正後の予算は！

平成二十年度大子町一般会計補正（第三号）後の歳入歳出予算総額は、八千四百一十七万七千円（増額）で、それぞれ八十八億九千八百五十八万七千円となります。

平成二十年度第四回定例会が、十二月二日から十日までの九日間の会期で開かれました。

条例の改正、平成二十年度一般会計・特別会計補正予算等、町長から提出された議案十一件と、議員提出議案一件を審議し原案どおり可決されました。さらに、常任委員会審査報告一件と、文教厚生委員会から、閉会中の継続審査の申し出一件がありました。

一般質問には七人の議員が登壇し、町政に対しての質問、答弁が展開されました。

## 審議された議案

○町道路線の認定の専決処分の承認を求めることについて

○損害賠償の額決定の専決処分の承認を求めることについて

### 以上原案承認

○大子町手数料徴収条例の一部を改正する条例

○大子町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

○茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

○平成二十年度大子町一般会計補正予算（第三号）

○平成二十年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第二号）

○平成二十年度大子町後期高齢者医療特別会計補正予算（第二号）

○平成二十年度大子町介護保険特別会計補正予算（第二号）

○平成二十年度大子町下水道事業特別会計補正予算（第二号）

### 以上原案可決

議員提出議案第五号

○大子町議会会議規則の一部を改正する規則

### 原案可決

○陳情第二号（報告第四号）

○後期高齢者医療制度の中止・撤廃を求める陳情書

### 不採択

陳情第三号（文教厚生委員会）

○中学校歴史教科書（社会科学歴史分野）採択の改善を求める陳情書

### 継続審査

追加議案

○大子町国民健康保険条例の一部を改正する条例

## 第四回定例会

## 行政報告

（第二次大子町役場地球温暖化対策実行計画について）

「地球温暖化対策の推進に関する法律」により、温室効果ガスの排出抑制等のための実行計画の策定が義務付けられ、平成十四年三月に「大子町役場地球温暖化対策実行計画」を策定しましたが、その計画期間が平成十九年度で終了したため、引き続き「第二次大子町役場地球温暖化対策実行計画」を策定した。

また財政状況の開示に資するための財務書類四表、「貸借対照表」、「行政コスト計算書」、「純資産変動計算書」、「資金収支計算書」を一年前倒しで策定した。

なお、町の出資団体である大子町開発公社、大子おやき学校との連結財務書類も策定している。

（大子町環境施設のあり方に関するプロジェクトチーム検討結果報告）

町役場地球温暖化対策実行計画」を策定した。本計画では、二酸化炭素を平成二十年度から二十四年度までの五年間で5%削減を目標としている。





大子町環境センターが建設以来二十五年を経過し、耐用年数が大きく経過しているので今後のあり方について検討した。

環境センターは、「現在同様町の単独処理」、「近隣市町村との共同処理」、或いは「一部事務組合への加入による広域処理」を基本に試算した結果、町単独処理の方が割安となった。また、最終処分場について、新設と外部処理委託を比較したところ、新設の方が割安であった。

今後更に、今回の結果を踏まえ具体化に向け検討を進めてまいる。

## 議会を傍聴してみませんか

定例会・臨時会の本会議は、誰でも傍聴することができます。

町執行部がどんな施策を行おうとしているのか。それに対して町民の代表である議員がどんな発言をしているのか。議会傍聴は町政を知る良い機会です。お気軽にお出かけください。

傍聴手続きは、役場3階の傍聴席で受付簿に住所、氏名を記入するだけです。次の定例会は3月の予定です。



### 平成21年 第1回定例会会期日程（予定）をお知らせします

月日	曜日	会議	付記
3月3日	火	本会議	開会、議案の概要説明等
3月4日	水	休会	自宅審議
3月5日	木	休会	自宅審議
3月6日	金	休会	自宅審議
3月7日	土	休会	自宅審議
3月8日	日	休会	自宅審議
3月9日	月	本会議	一般質問、常任委員会
3月10日	火	本会議	一般質問
3月11日	水	本会議	逐条審議
3月12日	木	本会議	逐条審議、閉会

※日程等についての詳しいお問い合わせは、議会事務局までお願いします。（☎72-1115）



## 議会用語

### 豆知識

執行部の考え次第です。

#### 【常任委員会】

当町には、大子町議会委員会条例により、三委員会（総務・産業建設・文教厚生）があります。

議員は、少なくともいづれかの常任委員会に入ることになっています。

常任委員会は、その部門に属する町村の事務に関する調査を行います。

#### 【総務委員会】

予算、決算、町の行政など、他の委員会に属しない事務に関する調査や議案、請願、陳情等の審査をします。

#### （産業建設委員会）

農業、林業、商業、工業、土木建築、その他経済一般の事務に関する調査や議案、請願、陳情等の審査をします。

#### （文教厚生委員会）

教育、学芸、社会福祉、社会保険、労働、保健衛生等の事務に関する調査や議案、請願、陳情等の審査をします。

（益子英明 議員記）

【臨時会】  
必要に応じた案件に限って招集される議会です。

【自宅審議】  
自宅において、町長から提案された議案の内容について精査します。疑問等については議会（本会議）において質問ができます。

【一般質問】  
議長に要旨を文書で通告し、議会において議長の許可を得て質問をします。議員は住民の代表という意味で、住民の立場に立った意見も述べることが出来ます。また、自分（議員）の考え方が良いと思えば、提案型として述べることもできます。しかし、その意見を取り入れるか否かは、町

# 小中学校の統合案について

大森 勝夫 議員



問 県教育委員会の学校統

合の指針は、小学校で一学年二クラス以上、中学校で一学年三クラス以上の学校規模とある。大子町での統合案は、小学校は、だいたい小学校と大子西中に併設される小学校の二校とし、中



子供たちを考えた教育環境を

学校は、大子中と大子西中の二校とする中間報告案であった。

①大子中は、他の三つの中学校と統合することになり、大子西中との生徒数格差が大きくなるがどう考えるか。

②統合により、西金、頃藤地区では、自宅を境に親子の通う方が正反対になる家庭が増加し、親の職場に近い町外へ転居するケースも想定される。町営住宅など若者定住対策が遅れた地域だがどう考えるか。

③大子中学校舎は竣工後、約四十年が経過している。耐震化工事を施した後の耐用年数は何年位なのか。

答 町長

学校の統合を検討した場合、通学の面とか、教育環境や財政上の問題など、多くの課題を考慮しなければならぬ。大子町の小学校は、一校よりも複数校であるほうが適切との観点より検討した結果、今回の案が示された。

また、町営による、子育て世代向けの住宅整備は重要だと思っているので、南

部の方にも整備に相応しい用地があれば検討したい。

答 教育長

教育委員会としても、細かな点を決定するに当たっては、各関係からの様々な意見を土台に協議の上で決定しなければならぬと考えている。

また、大子中の耐震化後

## 雇用の確保と

### 町内企業への対策について

問 不景気により企業誘致も困難が多い。そこで、町内企業の優遇策などで雇用の安定と拡大を目指すことが重要と考えるが如何か。

また、雇用確保のため、通勤六十分圏内の企業に町長自らがトップセールスを行ない、大子在住の若者の雇用枠を作り上げる努力が必要だと思いがどう考えるか。

答 町長

大子町では、雇用促進対策として、企業立地促進条例を昨年度制定した。設備拡張などにより、町民を新規雇用した企業に対し、奨励金を交付する制度であ

の耐用年数については、現在の耐震の二次診断を実施中で、年度末には結果が数値で示される予定である。耐震化性能の数値により、0・3未満だと建替えが必要で、0・7に近ければ、耐震化工事により建物を延命させられる。今は、診断結果待ちの状況である。

また、町内の企業が融資を受ける場合、保証料の六割を町が助成する制度も行っている。近隣市町村の企業へ、大子町民の優先雇用依頼活動は、当該市町村との関係から難しいと思っているが、経済人の集まりなどの中で、個別でのお願いは行っている。

## その他の質問

○「仮称」大子ふれあい交流センターの運営計画について

# 大子ふれあい交流センター建設

吉成好信 議員



問 現在の整地工事は入札前にやるべき仕事ではない

か。何を基準として始めたのか、順番に伺いたい。  
(ア) 九月二日入札(指名十社で五社辞退。二回目で四社辞退。一社のみ参加入札)。  
(イ) 十月一日工事安全祈願祭。



新春の山田ふるさと農園

(ウ) 十月三日申請書類作成。

(エ) 十月九日大子土木事業所へ提出。

(オ) 十月十四日付都市計画法五十三条許可申請処分結果許可。

(カ) 十月二十日建築確認申請提出。

(キ) 十月二十一日建築確認済証が茨城県建築主事より大子町長へ交付。

(ク) 十一月五日都市計画法五十三条許可申請の処分結果訂正通知あり。許可権限の変更【大子土木事業所長から常陸大宮土木事務所長へ】。

(ケ) 十一月五日以降でなければ安全祈願祭はおかしいのではないか。

このような状況であり、申請してから一日で内容確認をして、建築確認済証が出せる訳がないのではないか。都市計画審議会の開催もしていなくて大丈夫なのか。JVも組まず、地元業者の育成にもならないのではないか。

答 町長 建築確認が下りないのに安全祈願祭をやったのはおかしいのか。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

かしいのではないか、或いは、県の確認申請の手続きがおかしいのではないかと  
の趣旨で、この進め方が非常にずさんだと言うような指摘がありました。私が、私に言わせれば、この質問そのものがずさんじゃないかと思えます。JVも組まずに、地元業者の育成にもな

## 山田ふるさと農園

### 地域の現状は

問 山田ふるさと農園の住宅建設が遅れているが、早めの対応を。現在一棟建築中で、整地は二件であり、工事関係者や商店会の売上向上に繋がらない。

山田への誘致企業の動き

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

らないのではないかとありましたけれども、これは、どういう形で発注するかということ、建設業団体の意見も聴取した。そういう中で、建設業団体からは、地元業者が出来る部分については分割発注して欲しいとの希望だった。

問 山田ふるさと農園の住宅建設が遅れているが、早めの対応を。現在一棟建築中で、整地は二件であり、工事関係者や商店会の売上向上に繋がらない。

山田への誘致企業の動き

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

問 「大子町の危機管理はこれで良いのですか」の報道がされたが、その真実はどうなっているのか。

答 町長 九月二十三日の新聞記事も含めて、記事を信じてこういうことを質問しているのかお聞きしたい。

## その他の質問

○袋田の滝既設トンネルグ

レードアップ工事他

○新年度の予算規模と主な

事業は



# 山間地の農業の将来像は

金澤 眞人 議員



桜を植えたり、都市住民への住宅地としての販売なども考えられるが、今後さら

に新たな利用方法を検討して行きたい。  
また、山間部の農業のあり方として、特産物の販路拡大などのPRをして行きたい。畜産農家に対して、畜産農家飼料価格高騰対策事業を実施して助成します。

## 大子町における

## 森林整備事業の状況は

問 森林湖沼環境税による

森林機能緊急回復整備事業

が、今年から行われているが、大子町に於ける進捗状況はどのようになっているか。また、面積や予算が今年度消化出来なかった場合は、来年度に繰り越せるのか伺いたい。

答 町長

十一月の時点で、間伐が四十五ヘクタール、作業道開設が三十三%の進捗です。  
予算や面積の繰越しが出来るかは、まだはつきり分りません。  
来年度の前算は、今年度同程度と考えている。

## 地上デジタル

## 放送への対応は

問 2011年からの地上

デジタル放送への切り替えに対し、大子地区内には、NHKの中継局、NHK管理の受信アンテナ、東電管理のアンテナ、自主共聴ア

答 町長

ンテナ等様々な形態があるが、地域間格差を生じさせないために、町はどのような対応を考えているのか伺いたい。



休耕地利用の和牛放牧

に相談をしていただけだと思っ

## その他の質問

- 川の活用について
- 都市や他市町村住民の受け入れについて
- 町のPRについて
- 中期的財政見直しについて

中継局についてNHKは2010年までに現地調査を踏まえて方向を決定することになっているが、民放各社の中継局設置は現時点では非常に難しい感触である。町は、関係機関と連携を図って行きたい。  
なお、デジタル電波の受信点調査の申し込み窓口は町の企画課で行っているので、共聴組合の代表者は町

問 山間地の農業の将来像について、耕作放棄地を三段階に色分けし、農地化が無理な所は非農地化するという方針が打ち出されている。確かに荒廃農地の面積は減少するが、荒廃地として残っては問題である。山間地に残った荒廃農地は復元が不可能に近い。  
そのような所に、森林湖沼環境税による予算の対応は出来ないか。また、山間地の特性を生かした特産物の契約栽培、畜産など大子町で生き残れる農業のビジネスモデルをどのように考えているのか。  
答 町長  
今回の調査で非農地に色分けされた所については地目変更し、景観づくりに山

福祉・医療について

佐藤 正弘 議員



問 国民健康保険の保険料を滞納しているため、「無

資格証明書が発行されている世帯数はどのくらいか。その世帯の中に小中高生は



資格証明書と保険証の見本

発行を直ちにやめるべきと考えるが見解はどうか。

また、町長はこれまで子育て支援や福祉の充実など度々発言してきたが、医療費の無料化は、将来の大字町にとっても魅力になる。

中学校卒業まで医療費の無料化を実施した場合、過去の実績から推計で、町の負担はいくら位になるか。

また、直ちに無料化が困難な場合でも、一部補助や入院費等に限った補助が検討できないか。

答 町長

ご指摘のとおり、健康保険料滞納者に対し資格証明書の発行が法的に規定された対象世帯が存在している。

資格証明書が交付されている世帯は三十二世帯である。高校生以下の子どもがいる世帯は四世帯で、中学生四人、高校生が二人対象となつている。資格証明書交付世帯の内、高校生までの子どもに関して、一月から資格証明書の発行を取りやめて、短期保険証の交付に切り替える方針を決定した。国では、中学生までの法的な保護措置を検討する

と報道されているが、大字町は、高校生までを含めてより幅広い対応を考えている。

中学校卒業まで医療費を無料にした場合、国保の医療ベースで試算すると、概算で年間三千万円前後の負担になると思われる。大字町は、県内でも財政事情が最も悪い自治体の一つである。そういう事情から、中学校卒業までの無料化はか

雇用問題について

問 大企業は、業績の低迷を理由に非正規労働者の解雇や雇止めを実施して、既に三万人を超えると報道されている。町民の命や暮らしを守る事も大事な仕事である。県内でも、非正規労働者の解雇や雇止めが発生しているが、町としてその実態を把握しているのか。また、どのような対策を実施しているのか。

答 町長

大字町の中小企業が、厳しい環境の中で経営を強いられていることは承知している。労働者の解雇等がど

なり難しく厳しい状況にある。しかしながら、中学生まで全部ということではなく、子育て支援の一環として何らかの措置を取らなければならぬと思つている。新年度に向けて、小学校に上がるまでの自己負担額（現在、外来で上限千二百円。入院で上限三千円）を無料にできないか前向きに検討して行きたい。

のくらいあるのか、町として正確な数字は把握していない。十人単位での解雇の企業がある話も聞いているが詳細は把握していない。町内の企業が、国の緊急保証制度の活用などができるよう、制度そのものの内容を知らせて行きたい。

その他の質問

- 教育環境について
- 農業問題について

# 町民のメンタルヘルス対策は

藤田 友晴 議員



問 今、国内での自殺率は

世界一で、交通事故で亡くなる人より多く、三万人以上もいる。「失業倒産等の経済・生活問題」、「健康問題」、「いじめ問題」など様々な理由があるが、何の理由が有るにせよやるせない、悲しい出来事がこの町でも起きている。町として、町民のメンタルヘルスをどのように考え、対策は取られているのか。せめてもの願いとして、大子町は「思いやりのある、共に助け合う社会の町」にしたい。

答 町長

今、町民のメンタルヘルス対策は非常に重要であり町では、お知らせ版や広報だいご等で周知し、保健セ

ンターで子育て中の若い母親から高齢者まで心の健康相談を受けている。多角的

## 新観瀑台・障害をもった人たちに配慮を

問 袋田の滝新観瀑台に大勢の観光客が訪れたが、障害を持った方々には非常に不便を感じさせている。パリアフリーの問題、デッキから滝が見えない事など、保安林問題や奥久慈自然公園の問題等があるが、何とか植物の生育を妨げない枝払い(こさ払い)は出来な

いか。

答 町長

## 温暖化対策実行計画と

## 森林整備を

問 「第二次大子町役場地球温暖化対策実行計画」が示されたが、「第一次」の検証はされているか。

一年間で車が排出する二

な形での相談受入れ体制は組んでいるが、悩みを持った方が相談に訪れなければ対応が難しい。町ではこれからも、相談対応を充実させるが、皆で見守ることが大切ではないかと思っ

新観瀑台を設置した場所は奥久慈県立自然公園の特別地域であるのと県の文化財保護条例による指定名勝にも指定されている。さらに、保安林特別地域にもなっていて、すべて規制された中で整備をした。状況から、大きな制約を受けざるを得ない場所であることをご理解いただきたい。

酸化炭素を吸収する、立木杉は百六十本とされる。今回の森林湖沼環境税事業の四百二十六ヘクタールで考えると、約七千台の車

答 町長

第一次の実績は目標をクリアした。二酸化炭素の吸収源対策として、森林の適正管理が重要だということは言うまでもない。森林湖沼環境税による森林整備、町有林の間伐事業などの推進により地



袋田の滝新観瀑台第1デッキ

分に相当する。森林も大変重要であると考えながら如何なものか。

答 町長

第一次の実績は目標をクリアした。

二酸化炭素の吸収源対策として、森林の適正管理が重要だということは言うまでもない。森林湖沼環境税による森林整備、町有林の間伐事業などの推進により地

## その他の質問

○森林湖沼環境税について  
○地上デジタル放送について



# 緊急経済対策交付金の使い途は

野内 健一 議員



**問** 緊急の経済対策として、全国の各自治体へ「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」が交付される。

**答** 本町へ交付される金額は二千六十二万九千円で、その使途として「原油の高騰対策」、「強い農林水産業の創出対策」、「中小企業の活力向上対策」、「防災対策」の四項目が基準となっているが、本町としてはどのような事業を予定するのか。

**答** 町長 町は、この交付金を財源として「飼料価格の高騰による畜産農家の経営悪化を支援する事業」、「石油価格製品等の高騰による施設園芸用ハウス農家の経営悪化を支援する事業」、「百円商

店街やひな祭りイベント等への補助を目的とする中心市街地の活性化事業」、「来年の四月一日より実施を予

## 町民を守る

### 消費生活センターの設置を

**問** 消費生活にかかわる事件は、以前からも数多く発生しているが、特にここ数年は、食品の表示偽装、冷凍餃子による中毒、事故米の食品使用、高齢者を狙った高額商品の詐欺販売事件等が頻発している。

**答** 町長 町の消費生活センターとしての機能は、観光商工課が担当している。職員を県の消費生活センター相談員研修へ参加させ、専門的な知識の習得を持った職員の配置で十分対応できると思うので、消費生活センターの設置までは必要ないと考える。

## 公共交通の見直しは

### 町民の目線に立って

**問** 今回公表された「大子町公共交通体系の見直し案」によると、現在運行している各種バスを統合し、

定している妊婦健康診査回数十四回の無料化への準備金」、「AEDがまだ未設置の小学校、幼稚園、保健センター等への設置を目的とした購入資金」といった、五つの事業を予定している。

が見解は。

**答** 町長

その運営を路線バス事業者が一括管理する形態を目指すとしているが、これは最終的な目標か。また、将来

の公共交通を協議する「地域公共交通会議」には、利用者からの要望を幅広く取り入れるべきと思うが。

**答** 町長

今後、学校の統廃合や地域環境の変化などにより、随時、見直して行くので、これが最終案ではない。地域公共交通会議の運営については、少子高齢化や交通弱者に配慮しながら、



飼料高騰の畜産農家

## その他の質問

○大子町における小中学校適正配置の方針(案)について

利用者から幅広い要望を取り入れて、大子町として理想的な公共交通体系のあり方を検討して結論を出して行きたい。

# 総合計画の現状評価と目標は

小林 秀次 議員



す理想とする自治体があればお聞かせいただきたい。

答 町長

問 第四次総合計画の最終年度は平成二十一年度であるが、その進捗状況や現状に対してどのように評価されるか伺いたい。

この計画は本町の施策全般を網羅しているものであり、各々の事業執行面においては概ね良好な状況と考える。また、理想とする自治体について、私は、この地域に適した独創的かつ先進的な施策を展開し、他の自治体から目標とされるようなまちづくりを目指すと考えている。

## 過疎計画の現状と

### 保育行政今後の姿勢

問 総合計画では、旧西金小学校等の解体が来年度に計画されているがその見通しは。さらに、跡地の活用によどのような構想があるのか伺いたい。

さて、小生瀬保育所廃止に對する考えと、今後、定員割れが生じた保育所は廃止するの。町長の保育行政に對する姿勢を伺いたい。

答 町長

また、行政改革大綱による、平成二十年度実施計画の、池田保育所移転改築の見通しはどうか。あわ

西金小跡地は、現在不登校児童・生徒対策の中核施設に位置づけている。将来的には、都市住民に好評な



保育所は廃止しません

本造二階建校舎の魅力を活用し、大子町の芸術文化の高揚を図るため、筑波大学を中心し学者村構想について話し合いをしている。

また、保育行政について私は、福祉の充実、教育文

化の振興を最優先に取り組む考えなので、定員割れが生じた保育所は、廃止でなく（小生瀬を含め）定員の見直しなどで対応をして、存続させて行きたい。

## 行革実施計画の進捗状況と

### 職員数の削減

問 平成十八・十九年度実

施と計画されている、環境

センターの、ごみ収集業務と焼却業務の民間委託の見通しについて伺いたい。  
更に、定員及び給与等の適正化の中で、職員数の削減については計画通り平成二十一年度までに実行できるのか。目標とする職員数について、現状と見通しについてお聞かせいただきたい。

答 町長

現業職のラス指数（国家公務員給与を百とした指数）が百十七と非常に高く、この水準で給与を維持することは、財政的に難しく順次民間委託を進める必要があると判断している。現業職員の定年退職を待つて、臨時や嘱託職員を配置しながら長期的に、順次民間委託に取り組みたい。

さらに、職員数の削減計画は、二十一年度当初の職員数が二百九十三名と見込まれ、五年間で七十三名削減（二十％減）の目標は可能と考える。

## その他の質問

○執行体制に関して

# 大子町における小中学校

## 適正配置の方針（案）

### 第四回大子町立小中学校

適正配置等検討委員会において、「大子町における小中学校適正配置の方針（案）」が示されました。

一 学校における適正規模実現への基本的な考え方

◎小学校については  
①集団活動を通して友情を育み、社会生活のため必要な事柄を身につける事ができる規模が必要である。

②学級編成替えないことによる弊害を除き、社会性を養うための人間関係が築ける規模が必要である。

③クラブ活動及び学校行事、学校の教育活動に支障のない規模を確保することが必要である。

◎中学校については

①中学生は、青年前期の最も重要な時期にあり、他者と接し、お互いに切磋琢磨しながら成長を図らねばならない。  
学校規模として、一定の

生徒数が確保されること

並びに十分な教育を推進できる条件の整備が必要である。

②教育内容については、

急激に成長をとげる生徒の発達段階に対応し、多様な選択教科や部活動などを準備、提供することが望ましい。そのためにも、一定の生徒数と教員数を確保することが必要である。

③学級数に応じて教員数が決定される現状では、教員の複数配置や多様な教育内容提供の面からも、一定の学級規模が必要不可欠である。

教員配置数など諸条件の相違により、各学校での教育内容に格差が生じることは避けなければならぬ。

二 統合の中核校

①小学校については、だいたい小学校並びに大子西中学校に併設する小学校を中核校とする。

②中学校については、大子中学校、大子西中学校を統合の中核校とする。

三 統廃合の進め方

①下野宮小学校については、平成二十二年度に「だいたい小学校」に統合する。

②依上小学校及びさはら小学校については、大子西中学校に併設する小学校に、その他の小学校については、だいたい小学校にそれぞれ統合する。それぞれの学校の統合の時期については、平成二十二年度以降とし、校舎等の耐震診断の結果や統合に伴う不足教室数の確保等の状況を勘案し決定する。

③大子西中学校以外の中核校については、大子中学校に統合する。それぞれの学校の統合の時期については、平成二十二年度以降とし、校舎等の耐震診断の結果や統合に伴う不足教室数の確保等の状況を勘案し決定する。

学校の規模、町中央への配慮、耐震化完了の実情等から適切である。

②大子中学校

学校規模、町中央への配慮等から適切である。また、校舎等の耐震補強等については、耐震診断の結果により計画される見込みである。

③大子西中学校並びに大子西中学校に併設される小学校

◎依上小学校・さはら小学校は、同一中学校区である。

◎教育研究等に関連し、特色ある学校運営を進めることができる。

◎各小中学校間の転出入の可能性を残す。

◎統合の推進により、一時期において発生する不足教室数の緩和が図れる。

五 その他

平成二十年五月十四日開催の第二回大子町立小中学校適正配置等検討委員会では、上記三のよう

四 中核校を複数とする理由

①だいたい小学校



下野宮小学校



だいたい小学校



大子中学校



依上小学校



さはら小学校



大子西中学校



# 石井由明議員

## 逝去



故石井由明議員

石井由明議員（頃藤・享年六十歳）が去る十二月二十二日急逝されました。

石井議員は、平成十四年十二月大子町議会議員に初当選以来、三期・六年一カ月にわたり町議会に籍を置き、地方自治の進展に大きな功績をなされました。

この間、茨城北農業共済事務組合議会議員、総務委員会副委員長、産業建設委員会委員長などの要職に就任し活躍をされました。

優れた識見と穏やかな人柄は、人々から尊敬され、常に先頭に立ち、貴重な役割を果たされてきただけに惜しまれます。

ここに、石井由明議員の往時をしのび、議員としてのご活躍に対し心から敬意を申し上げ、謹んでご冥福をお祈りいたします。

# 自動体外式 除細動器の設置

自動体外式除細動器（AED）は、突然の心停止に際し、電気ショックを与えて心臓を再び動かすための機器です。小型のため持ち運びができ、だれでも簡単に操作ができるので、大勢の人が集まる施設などに置いて、緊急時に備えます。

本町では、十二月の補正予算で八台を追加購入することになり、それらを含めると全部で二十三台となります。設置場所は、消防本部救急車に二台、役場、中央公民館、森林の温泉、道の駅、各小学校（だいご、依上、袋田、上小川、下野宮、黒沢、さはら、生瀬）、各中学校（大子、大子西、黒沢、南、生瀬）、大子幼稚園、保健センター（貸出し用含め三台）です。

（健康増進課）

# 監査委員の執務

地方公共団体の財政の健全化に関する法律が平成十九年六月に制定され、平成二十年度から地方公共団体は毎年度、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の四点からなる、健全化判断比率並びに、公営企業の資金不足比率を議会に報告し公表することとなり、監査委員の監査責任負担もかなり増えました。

現時点においては、大子町の「健全化判断比率」では、健全であると九月の議会に報告されました。

監査委員の通常の執務としては、例月の出納検査（主に、会計課と水道課）や、学校、役場内の各課、さらには、補助団体や管理委託等施設の監査を慎重に執行行っています。

このような中、監査責任なども問われる現在の監査の実態を考慮して、全国町村監査委員協議会は毎年、監査委員の監査の実務研修を行っております。

十月七日から八日にかけて

て、東京で開催された今年度の研修会に、大子町から、石川快勝代表監査委員と藤田健監査委員が参加し研鑽してきました。これからの実務に成果が生かされることと思います。

## ◎用語概略

### ①実質赤字比率

一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に對する比率。

### ②連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字（又は資金の不足額）の標準財政規模に對する比率。

### ③実質公債費比率

一般会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に對する比率。

### ④将来負担比率

一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に對する比率。



監査の様子

# 広報委員長に 佐川利夫議員

平成二十年十二月二日の広報委員会の席上、正副委員長の改選があり、委員長に佐川利夫議員が、副委員長に藤田友晴議員がそれぞれなりました。

斬新な広報紙の作成に努めてまいりたいと思っておりますので皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

（大子町議会広報委員会）

- 委員長 佐川 利夫
- 副委員長 藤田 友晴
- 委員 齋藤 忠一
- 委員 佐藤 正弘
- 委員 藤田 英稔
- 委員 益子 英明



編集の編纂の日の議会

# あとがき

「変」かわること、かえること。昨年日本漢字検定協会が、その年の出来事や世相を表わす漢字一字を募集し、清水寺で発表したものです。

昨年は、短期間で首相が代わり、「変革」を訴えた米大統領選、そして世界的な金融情勢の「大変動」、また、解雇や採用取消しなど社会基盤を揺るがす一年でした。

また、この「変」は、今年こそ明るい年に変わってほしいとの多くの願いも込められていることと思います。

早いもので、立春を迎えました。

今年こそ、町民の皆様にとって幸せを感じられる一年となりますようお願いいたします。

（広報委員 藤田 稔）

## 今回の表紙

大子町は優良杉材の生産地です。資源を守ります。

（藤田友晴議員撮影）